

前期終業式で、秋休みはハーフタイムと同じという話をしました。皆さんは、後期の目標をもって、新たな気持ちで今日を迎えていると思います。

後期、私が皆さんに望むことは、「自分に自信をもって生活をしてほしい」ということです。「自信をもつ」ことについて、以前、生徒会執行委員の林さんが、お昼の放送で、こんな話をしていました。

「自分の良さを知る事は、自分に自信を持つことにつながり、成功へと結びついていきます。スポーツや勉強面では、日々の努力や結果が自信に。人としての面では、仕事をやり切ること、感謝されることなどが自信になります。」

なるほど!と思いました。つまり、「自信とは、自分のやってきたことを信じること」だと言えます。

前期間、前向きに授業に臨み、生活を高めてきた皆さんです。自分に自信をもって、後期の生活に臨みましょう。

新型コロナウイルス感染予防について話します。

今は、「with コロナ」と言われるように、旅行や食事など感染予防をしながらも、今迄制限されてきたことが順々に緩和されてきていることは、皆さんも知っている通りです。

－ 略 －

大切なのは、感染予防を誰かにやってもらうのではなく、自分は今どうするかを考えて、行動するということです。

例えば、商業施設にでかけて、人が密集している所があるならば、そこからいったん離れるとか、店に入る時、出るときには消毒をすることなど、自分で判断し実行することが、「with コロナ」の生活だと言えます。